

## 第40回くにたちコンサート

2022.8.27(土)

入場料 1,000円 / 2日通し券 3,000円  
【全席自由】電子チケットはコチラから  
PayPay、クレジットカード決済、  
コンビニ決済可

開場14:00 / 開演14:30 / あいれふホール [福岡市健康づくりサポートセンター10階]

※単日券をお持ちの方は会場にて+2,000円で通し券に変更可能です。



藤島 聖子



井上 佳恵

1.フルートデュオ / 藤島 聖子・井上 佳恵  
◆W.F. バッハ: 二重奏曲 第2番 ト長調  
I. Allegro Ma Non Troppo  
II. Cantabile  
III. Allabreve  
IV. Gigue (Allegro)2.ピアノ / 徳田 すみれ  
◆N. ストネル: 忘れられた調べ第2集より  
悲劇的ソナタ Op.39-53.作曲 / 吉村 太郎  
ユーフォニアム / 弘中 優大  
◆自作品発表  
(ユーフォニアムとピアノのデュオ)4.バリトン / 松尾 興  
ソプラノ / 中嶋 薫子  
ピアノ / 松尾 さやき  
◆G. ヴェルディ: 歌劇「運命の力」より  
“この中に私の運命がある～  
奴は生きている、何という喜び”  
◆G. ヴェルディ: 歌劇「トロヴァトーレ」より  
ルナ伯爵とレオノーラの二重唱  
“夜明けには奴の首を討て～  
ごらんください、この涙を”

徳田 すみれ



吉村 太郎



弘中 優大



松尾 興



高島 一路



石橋 三紀子



安氏 洋子



分山 貴美子

5.クラリネット / 高島 一路  
チェロ / 石原 まり  
ピアノ / 窪田 脩子  
◆L.V. ベートーヴェン: 街の歌 Op.116.ソプラノ / 石橋 三紀子  
ピアノ / 大迫 貴  
◆G. マラー: 5つのリクェットに由来の歌曲7.ピアノ連弾(1台4手) 安氏 洋子・吉岡 亜砂美  
・G. ガーシュウィン: ラプソディー・イン・ブルー8.口笛 / 分山 貴美子  
◆作詞作曲 分山 貴美子  
そよよの木の上で  
(ピアノとくちぶえの弾き吹き)  
◆R. シューマン: 歌曲集「ミルテの花」より 胡桃の木  
共演者 ソプラノ: 石橋三紀子、ピアノ: 大迫貴  
◆Euday L. ボウマン  
12番街のラグあいれふホール 福岡市中央区舞鶴2丁目5-1-10F  
地下鉄「赤坂」駅で下車、3番出口より徒歩約4分主催: 国立音楽大学福岡県同調会福岡支部  
後援: 国立音楽大学・国立音楽大学同調会・福岡市 / お問い合わせ: 090-4580-8719 (大塚)

## 澤畑恵美・久元祐子ジョイント特別演奏会

2022.8.28(日)

入場料 3,000円(2日通し券) / 当日3,500円  
【全席自由】電子チケットはコチラから  
PayPay、クレジットカード決済、  
コンビニ決済可

開場14:00 / 開演14:30 / あいれふホール [福岡市健康づくりサポートセンター10階]

## 曲目

G. ブッチェニ作曲  
歌劇《ラ・ボエーム》より 私の名はミミ  
愛と太陽  
そして小鳥は  
他W. A. モーツァルト作曲  
ロンド ニ長調 KV485  
ピアノ・ソナタ へ長調 KV533/494

※曲目は変更になる場合もございます。

澤畑 恵美  
Emi Sawahata  
(ソプラノ)

気品と情熱溢れる歌唱、華のある舞台姿で聴衆を魅了、実力・人気を兼ね備えた日本を代表するプリマドンナ。埼玉県出身。国立音楽大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所修了。第58回日本音楽コンクール第1

位入賞によって一躍脚光を浴び、「フィガロの結婚」のスザンナに抜擢され華々しくデビュー。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノへ留学。帰国後は「魔笛」パミーナ、「カルメン」ミカエラ、「椿姫」ヴィオレッタ、「ラ・ボエーム」ミミ、新国立劇場「夕鶴」のつう、「こうもり」ロザリンデ等、数多くの舞台上で絶賛を博す。コンサートでも「レクイエム」[第九]「ミサ・ソレムニス」マーラーの交響曲、「ファウストの劫罰」等のソリストとしてE. インバル、G. アルブレヒト、S. コミッシューナ等の著名指揮者や主要オーケストラとの共演も多い。フォンテックより『にほんのうた 1』『にほんのうた 2』CDをリリース。現在、国立音楽大学教授、二期会会員。

久元 祐子  
Yuko Hisamoto  
(ピアノ)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。ウィーン放送交響楽団、ラトヴィア国立交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、ウィーン・サロン・オーケストラ、ベルリン弦楽四重奏団など内外のオーケストラや合奏団と多数共演。音楽を多面的に捉えることを目指したレクチャー・リサイタルは朝日新聞・天声人語にも紹介される。ブロードウッド(1810年頃製)、パーゼンドルファー(1829年製)、ブレイエル(1843年製)、エラール(1868年製)などの19世紀オリジナル楽器を所蔵。それら歴史的楽器の演奏・研究にも取り組む。シオバン生誕200年記念年には、全国でブレイエルの演奏会に出演し軽井沢・大賀ホールにおいて天皇皇后(現上皇皇后)両陛下ご臨席のもと御前演奏を行う。2011年ウィーンでのリサイタルが高い評価を受け、パーゼンドルファー・アーティストの称号を受ける。イタリア国際モーツァルト音楽祭に度々招かれリサイタルを開催。「優雅なるモーツァルト」(毎日新聞CD特賞盤、レコード芸術特選盤)などCD16作をリリースし、「ベートーヴェン: テレーゼ、ワルトシュタイン」はグラモフォン誌上「どこからどう考えても最高のベートーヴェン」など高い評価を受ける。園田高弘賞、毎日21世紀賞などを受賞。著書に「モーツァルトのピアノ音楽研究」(音楽之友社)、「シオバンとブレイエル・ピアノ」(学研プラス)など多数。国立音楽大学及び大学院教授、パーゼンドルファー・アーティスト www.yuko-hisamoto.jp

## 同調会福岡支部40周年記念女声アンサンブル

源田俊一郎編曲『ふるさとの四季』 / 小原孝作曲『逢えてよかったね』

[ソプラノ] 新開 泉歌 大塚 絢子 今村 恵子  
原 睦美 [メゾ] 中俣 明美 [アルト] 二田 真知子 [ピアノ] 山本 朝子  
堀口 廉子 古川 みゆき主催: 国立音楽大学福岡県同調会福岡支部40周年記念特別演奏会実行委員会  
後援: 国立音楽大学・国立音楽大学同調会・福岡市 / 協力: 国立音楽大学 / お問い合わせ: 080-3906-3852 (高島)